

2026年3月5日
イオンフィナンシャルサービス株式会社

イオンモール長久手にて

「イオン de パラスポ～みんなで楽しくボッチャをしよう～」を実施



イオンフィナンシャルサービス株式会社(以下、当社)は、2026年2月28日(土)に、イオン社会福祉基金(※)が主催する「イオン de パラスポ ～みんなで楽しくボッチャをしよう～」を、イオンモール長久手にて開催しました。

このボッチャ体験会は、イオンの商業施設へご来店されるファミリーをはじめ多くのお客さまに、パラスポーツの体験や交流イベントを**通じて**、多様な方々が相互に支え合う“心のバリアフリー”への理解を深めていただくことを目的として、当社**およびイオン銀行、イオンモールの従業員が運営を担当しました。**

当日は、お買い物中の多くのお客さまにお立ち寄りいただき、「一度やってみたかった」という声や、ゲームの楽しさに「またやりたい」といった声が寄せられました。

当社はこれからも「イオン de パラスポ」の取り組みを通じて、多様性を認め合える共生社会の実現に向けた機会を提供してまいります。

記

■「イオン de パラスポ In イオンモール長久手」の概要

日 時	2026年2月28日(土) 10:30~17:00
場 所	愛知県長久手市 イオンモール長久手 1階 フードコート内催事場
来場者数	193名
主 催	イオン社会福祉基金
幹事会社	イオンフィナンシャルサービス株式会社
運営協力	イオンモール長久手、ラジオサンキューFM84.5、瀬戸市手をつなぐ育成会、瀬戸市身体障害者福祉協会、あいち障害者フライングディスク協会、イオン銀行イオンモール長久手店
競技協力	一般社団法人日本ボッチャ協会、あいちボッチャ協会

以上

※イオン社会福祉基金…全国の障がい者の方々の社会活動への参加促進、障がい者福祉の向上を図ることを目的に、1977年に設立。この基金は労使双方がひとり当たり毎月50円ずつ(労使双方で100円)を積み立てるもので、2025年6月現在、イオングループ110社と、その従業員により運営されており、「パラスポーツ(ボッチャ)の普及活動」と「障がい者の方々の施設へのボランティア活動」を柱とした社会福祉活動を行っています。基金設立からこれまでに約15,500回施設を訪問するなど、さまざまなボランティア活動を行っています。



まずはボッチャ協会の方によるルール説明があります



運営スタッフと対戦!